

第2回 台湾の強みを 活用した ビジネス創出セミナー



青森県内企業のみなさん！台湾の強みを活用して新商品開発に挑戦しませんか？
青森県では、台湾産の素材を活用したスイーツやアルコール飲料の開発など
新たなビジネスの創出に向けたセミナーを開催しています。
第2回セミナーでは、台湾産の素材を入手するための具体的な方法に関する講演のほか
スイーツ・アルコール飲料における日本と台湾とのコラボ事例をご紹介します。

令和5年 1月25日(水)

新町キューブ 3階 会議室
(青森市新町2丁目6-24)

申込締切 令和5年1月23日(月)

対象者：青森県内事業者、支援機関関係者など
参加費：無料
参加定員：会場 30名、オンライン 30名

実施内容

講演 13:30～14:00

台湾貿易センター東京事務所 プロジェクトマネージャー 小清水 香織 氏

講演内容：台湾産素材のアレンジと入手方法について
～旬の果物を中心に～

神奈川県出身。早稲田大学商学部を卒業後、オーストラリア大使館商務部に勤務。
2016年からは台湾貿易センター東京事務所にて食品産業を担当として活躍中。

事例発表 14:00～14:30

・(株)協同商事 コエドブルワリー

1975年に生協向け青果物産直事業として創業。
1982年に株式会社協同商事を設立。1996年に地ビール事業に進出、2006年に同事業をリブランディングしクラフトビールブランドCOEDOを創設。様々な果物・素材・人などとコラボ実績があり、台湾のクラフトビール事業者SUNMAI(サンマイ)とコラボして台湾の素材を活用したクラフトビールも製造している。



・長崎県平戸商工会議所(オンライン参加)

1542年にポルトガル船が漂着して以降、日本でいち早く西欧文化が入り、当時貴重だった砂糖を使って藩主へ献上されたのが平戸菓子。その新たな展開として平戸市内の菓子店が平戸藩伝来のレシピ図鑑「百菓之図」をモチーフにした「平戸百菓繚乱」シリーズを開発した。台湾の民族的英雄である鄭成功が平戸出身であることにちなみ、台湾マンゴーの活用もテーマのひとつとなっている。



試食

※試食の提供は会場参加の方に限ります。

講演や事例発表で紹介した食材・商品の試食を予定しています。

個別相談会(事前申込制) 15:00～15:30(1社15分×各テーマ2枠まで)

- ・台湾産素材について：台湾貿易センター東京事務所 プロジェクトマネージャー 小清水 香織 氏
- ・お酒の開発について：(株)協同商事 コエドブルワリー
- ・スイーツの開発について：長崎県平戸商工会議所

主催：青森県商工労働部新産業創造課 ものづくり技術振興グループ

電話 017-734-9379 FAX 017-734-8115 メール sozoka@pref.aomori.lg.jp

第2回 台湾の強みを活用した ビジネス創出セミナー

令和5年 1月25日(水) 13時30分~15時30分 新町キューブ 3階 会議室

講演：台湾素材の入手方法

日本×台湾のコラボ商品等の試食

事例発表：日本×台湾のコラボ商品

個別相談会

参加申込

WEBでのお申込み

右記QRコードから申込フォームにアクセスし、お申込みください。

申し込みフォームは
こちらから



メールでのお申込み

件名に「台湾の強みを活用したビジネス創出第2回セミナー参加申込」と記載の上、
本文に①企業・団体名、②連絡先、③参加者職・氏名、④参加方法(会場・オンライン)、
⑤参加したい個別相談会(希望する方のみ)を記載し、下記メールアドレスに送付ください。

FAXでのお申込み

下記参加申込書に記入の上、お申込み先に送付ください。

申込締切 令和5年1月23日(月)

【留意事項】

- ・会場にお越しの場合は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力ください。
- ・オンラインでご参加の場合は、後日、ミーティングID・パスワード等をお知らせします。
- ・試食の提供は会場参加の方に限ります。

参加 申込 書	企業名・団体名	電話番号	FAX番号
	メールアドレス		
	参加予定者	所属・役職名 ()	氏名(ふりがな) ()
		所属・役職名 ()	氏名(ふりがな) ()
	参加方法 ご希望の方法を○で囲んでください。	会場参加 ・ オンライン参加	
個別相談会 ご希望の方のみ○で囲んでください。 申込者多数の場合、先着順となります。	台湾産素材 ・ お酒の開発 ・ スイーツの開発		

お問い合わせ・申込先: 青森県商工労働部新産業創造課 ものづくり技術振興グループ

電話 017-734-9379 FAX 017-734-8115 メール sozoka@pref.aomori.lg.jp